

米奥小だより

令和6年7月16日(火)

No.16

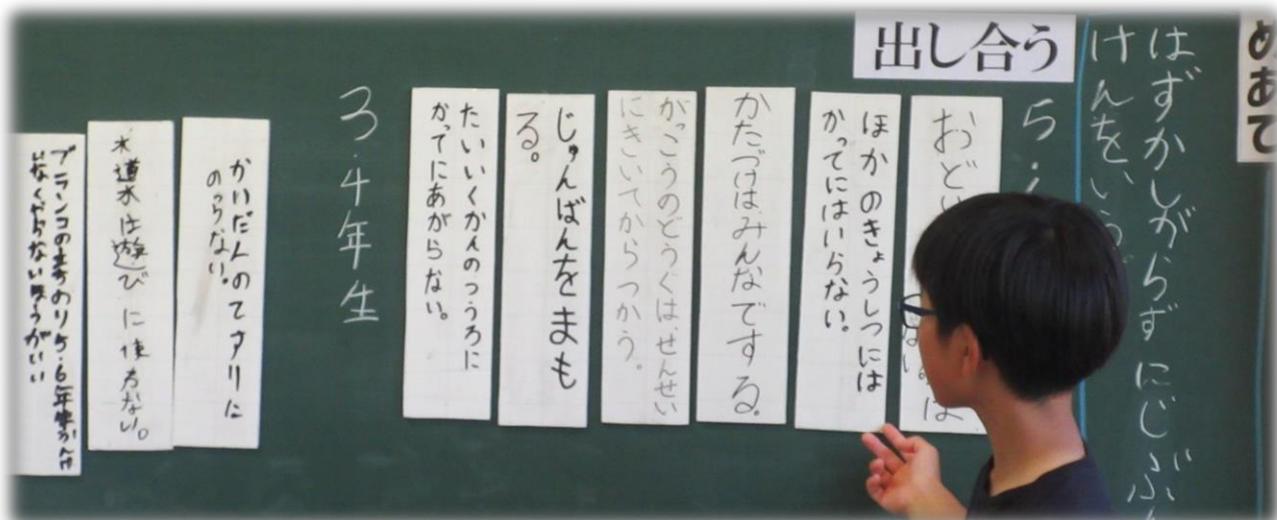
米奥小学校 校長 北添 忠

○全校学級会

7月5日の午後に、全校学級会が行われました。これは、米奥小学校の生活の決まりを、児童自身が考え、より良いものにしていくために開かれました。



今、児童が知っている生活の決まりの多くが、先輩から言われ守ってきたもので、それを後輩に伝えています。中には、先生が知らないものもあり、「低学年は、勝手に2階に行かない」など、決まりができた背景が分からないものもあります。そこで、5.6年生が司



会・運営をする形で全校学級会を開き、みんなで米奥小学校の生活の決まりについて、あらためて考えました。何でも「自由」でいいのではという考えはあります。他方、「安心」のためには一定の決まりが必要であるとの考え方もあります。保護者や先生、地域の方々に守られながら身に付けてきた「今」の感覚をたよりに、児童たちは、自分たちの行動を少し制限してしまうけれども、自分のため、みんなのためになる意見を出していました。

○大掃除、ワックスがけ

7月10日の午後、西校舎を中心に大掃除とワックスがけを行いました。平成5年に完成した校舎は、約30年が経過した今でも比較的きれいで、温かみを感じる木がたくさん使わ



れています。床は無垢の木が使われており、手入れをしなければ劣化が早くなります。そこで、毎年この時期に床のワックスがけを行っています。ワックスがけを行うには、机やイス、教壇などを教室から出し、ほこりや汚れを取り除く必要があります。児童らはみんなで協力して作業し、雑巾がけも積極的に行



っていました。掃除が終わると放課となり、多くの児童は楽童へと移動しました。その後、教員が手分けしてワックスをかけました。



大掃除の様子の YouTube 動画です。スマートフォン等で視聴できます。1回目の読み込みでは宣伝が表示されることが多いですが、読み込みをやり直すと、すぐに視聴が可能です。